

事業報告会のご案内

昨年6月に、全国で35番目、道内で7番目に誕生した「日高山脈襟裳十勝国立公園」。観光客来訪を通じた地域活性化の契機となる期待が高まっている中、当事業では、現地検証、地域ヒアリング、さらには旅行会社からのアンケートをもとにツアーモデルコースを造成いたしました。当日はデスティネーション・マーケティング、アドベンチャートラベルの専門家アドバイスも踏まえながら、環境と地域経済に配慮した誘客について、地域の皆様と考える機会といたします。

日時・場所

- **日高**開催 / 2025年 **3月6日(木)** 13:30~16:00
場所:新ひだか町公民館大会議室(新ひだか町静内古川町1丁目1-2)
- **十勝**開催 / 2025年 **3月11日(火)** 13:30~16:00
場所:とかちプラザ 講習室402(帯広市西4条南13丁目1)
*実施内容については両会場同様の内容となりますので、ご都合のよい日程・会場にてご参加ください。

定員

両会場ともに、会場40名様/オンライン50名様
*定員になり次第、締め切りといたします。
*オンラインでご参加の方には、開催日前日までに、参加URLをメールにてお送りいたします。

参加申込

2月28日(金)までに、
右記の二次元バーコード、または、下記へアクセスの上、お申込みください。
<https://forms.gle/TybsWzbXjm2YZZyu8>



プログラム

- 13:30 主催者あいさつ/公益社団法人北海道観光機構
- 13:35 事業成果報告/「令和6年度国立公園インバウンド誘客促進調査事業」
受託コンソーシアム(受託事業者)
- 14:15 基調講演① KIRI北村学際総研 所長 **北村 倫夫**氏
「国立公園のデスティネーション・マーケティング戦略の必要性」

-ご経歴-

1981年に北海道大学経済学部卒業後、株式会社野村総合研究所入社。主に国・自治体の受託調査研究に従事し、2017年に退職。同年より北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院教授、特任教授を経て、2023年に定年退職。専門領域は、観光・デスティネーションマーケティング、都市・地域政策、パブリックセクター広報、情報メディア等。2024年より、KIRI北村学際総研(個人事業)を立上げ現在に至る。



- 休憩 -

- 15:10 基調講演② NPO法人大雪山自然学校 代表理事 **荒井 一洋**氏
「ATを活用した地域の価値の高め方」

-ご経歴-

大雪山自然学校代表、北海道アドベンチャートラベル協議会会長、GSTC(国際的な持続可能な観光の推進団体)公認トレーナー。2001年に北海道東川町にて「大雪山自然学校」を設立。エコツーリズム、子供自然体験活動、大雪山国立公園・旭岳エリアの環境保全活動を実施。エコツアーガイドとして現場の技術を高めると同時に、観光は「持続可能な地域づくりの手法」と捉え、その実践と普及に努めている。



- 15:55 質疑応答
- 16:00 閉 会